

エデとウング 1930年 ベルリンの物語



舞台はワイマール時代のベルリン労働者街。
ガールフレンドは、「ジプシー」の少女。

「やっぱりきみは、ほんとうのジプシーなの?」

「そうよ。どうってことないじゃない」

友だちになったエデとウングは、工場を突然クビになった
エデのお父さんのピンチを救おうと大奮闘!

【対象：小学校高学年〜】

ナチスに禁書にされた児童文学の傑作、
戦後東西ドイツでロングセラー!

●装丁・挿絵：桂川 潤

978-4-87714-463-0
四六判並製 291頁

定価 1,800円

*ナチスはロマ民族を、ユダヤ民族と同様に強制収容所へ送り、虐殺しました。本書に登場する実在のロマ11名のうち、ホロコーストを生きのびたのはわずか1名です。主人公のウングのその後の運命について、ロマ民族のナチス時代の経験について、訳者による詳細な解説を付しました。ピアニストの崔善愛さんによる胸を打つ解説『エデとウング』とわたしたち」も収録。

偏見を乗り越えるための入門書

2016年9月刊

金子マーティン 著

ロマ 「ジプシー」と呼ばないで

「OPRE ROMA!」(立ち上がれ、ロマ!)

「ジプシー」の蔑称で呼ばれてきたロマ民族への数百年にわたる差別と迫害は、ナチスによる大量虐殺を経た今日でもなお続く。あたりまえの人権を求めて立ちあがったロマ民族のほんとうの姿とは。



●装丁：桂川 潤

ISBN978-4-87714-465-4

四六判並製 252頁

定価 2,100円

◆おもな目次◆

- 第1章 ロマ民族に対する根強い偏見とロマの立ち上がり
- 第2章 わたしの先生や友人であるロマの履歴と思い出
- 第3章 ドイツ敗戦後のロマ民族
- 第4章 「反ジプシー主義」の台頭とロマの難民化
- 第5章 ホロコーストの歴史をくりかえさないために

朝鮮「解放」直後の混乱のなか、若者たちの夢が走り出す!

イ ヒョン 著 ヤンオクソン 梁玉順訳 (解説・仲村修)

四六判・並製・357頁
978-4-87714-476-0

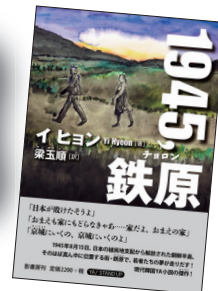
定価 2,200円

1945, 鉄原

2018年
3月刊

おまえが守りたい夢はなんだ?

日本の支配から解放された日、朝鮮半島で人びとは何を夢見ただろうか――



装画・挿絵：金明和
装丁：桂川 潤

物語の舞台は、朝鮮半島のまん中にある街・鉄原。北緯38度線をはさんで南側・北側双方の思惑が入りみだれる街で、不穏な事件が続発する。真相をさぐろうと3人の若者が38度線を越えて京城(現ソウル)へと向かうが……。朝鮮半島を南北へ引きさく大きな力にほんろうされながらも夢をあきらめない若者たちを描く感動の長篇。

韓国の実力派作家によるYA文学の傑作!

*対象：YA(中学生〜大人まで)
*中1以上の学習漢字にルビ

著者 イ ヒョン(以玄)

1970年、韓国釜山生まれ。ソウル在住。2004年第10回全泰亨(チョンテイル)文学賞小説部門受賞を機に作家活動始める。2006年童話「ジャージャー麺がのびちゃうよ!」で第13回チャンビ(創批)「すぐれた子どもの本」原稿公募大賞、2012年童話「ロボットの星」(SF)で第2回昌原児童文学賞を受賞。童話に『チャンス バンザイ!』、『のら犬アクタンの重み』、氷河期でもかまわない!他多数。YA小説に『わたしたちのスクランダル』、『オオ、わたしの男たち!』、『あの夏のソウル』(『1945, 鉄原』の続編)他。



●韓国での書評より

本書は、歴史教科書においてわずかな文章でやり過ごされてしまった現代史の生きた現場に、われわれを案内する。(『ノカットニュース』)

読者は、抽象的な歴史でない血と肉を持った人間のこと、そして解放期の激動性を立体的に体験することができる。

——ソン アンナ(童話作家・児童文学評論家)

★「戦争が一年早く終わっていたら、戦争がおきていなかったら、奪い奪われることがなかったなら、平和であったなら。それが『1945, 鉄原』の夢です。またそれは2018年の韓国と日本の夢です。私たちがともに夢見る未来です。」(『日本の読者のみなさんへ』より)



虹の鳥
目取真俊
Medoruma Shun

四六判並製 220頁
●1,800円

目取真俊

[新装版]

虹の鳥

基地の島に連なる憎しみと暴力。
それはいつか奴らに向かうだろう。
その姿を目にできれば全てが変わるという幻の虹の
鳥を求め、夜の森へ疾走する二人。
鋭い鳥の声が今、オキナワの闇を引き裂く——
読者に衝撃を与えつづける著者初の傑作長篇。

▶ **強靱な批評精神に貫かれた瞠目すべき小説である。**
——三浦雅士(文芸評論家)

▶ **このような小説が書かれる限り、小説は不滅だ。**
——柘植光彦(文芸評論家)

目取真俊の名作長篇2冊を新装版として同時再刊!

目取真俊 眼の奥の森

[新装版]

米軍に占領された沖縄の小さな島で、事件は起こった。
少年は独り復讐に立ち上がる——
深い悲しみ・憎悪・羞恥・罪の意識……。
戦争で刻み込まれた記憶が、60年の時を超えて
せめぎあい、響きあう。
魂を揺さぶる連作小説。

▶ **〈戦争〉という現実が、十個の語りのプリズムによつて乱反射する。**——越川芳明(ボーダー文学文化研究)

▶ **言葉にならないものと、言葉との間で、かろうじて成立したのが、この小説である。**——小林広一(文芸評論家)



四六判並製 221頁
●1,800円



四六判並製 ●各巻2,000円
好評発売中!

目取真俊 Medoruma Shun 短篇小説選集 全3巻

- 1 魚群記 *1983~89年発表の8篇収録
- 2 赤い椰子の葉 *1991~98年発表の13篇収録
うむ かじとら ちり てい
- 3 面影と連れて *1998~2004年発表の12篇収録

●デビューから2004年までに発表された目取真俊の中・短篇作品を年代順にはば網羅した選集全3巻。

沖縄タイムス出版文化賞 児童部門賞 受賞!



菊判変形 並製オールカラー 96頁
●1,900円

写真
絵本

写真・文 アキノ隊員

2017年
8月刊

ぼくたち、 ここにいろよ 高江の森の小さないのち

稀少で多様な生きものたちが暮らすいのちの宝庫、沖
縄・やんばるの森は、世界自然遺産の候補地。
その森を愛するチョウ類研究者・アキノ隊員が、森を探
検しながらいろんな生きものたちを紹介していくよ!



●オキナワ
カブトムシ



●イボイモリ



●リュウキュウ
ハグロトンボ

深い森の中、突然、木々が切り倒された空間が現れた!
それはアメリカ軍のヘリパッド建設現場——



●リュウキュウウラ
ナミジャンノメ

やんばるの森はぼくらのすみか。
森をこわさないで。



●ヤンバルワイナ



●ホルストガエル

ぼくのすみかも
こわされたんだ。

★小学中学年から大人まで
(小3以上の学習・漢字にルビ)



アキノ隊員 プロフィール

本名: 宮城秋乃。1978年生まれ。
沖縄県浜比嘉島出身。
沖縄県内の森林性のチョウの生
態を研究。日本鱗翅学会・日本蝶
類学会会員。2011年秋より、東
村高江・国頭村安波の米軍ヘリパ
ッド建設地周辺の生物分布と、ヘ
リパッド建設や米軍機の飛行が野
生動物に与える影響を調査。やん
ばるの森を守るためにブログやメ
ディアなどで積極的に情報を発信中。



- ☆ 生きものたちの索引付き
- ☆ 特別天然記念物や絶滅危惧種など
全70種類以上の生きものたちを掲載!

☎03-6902-2645/FAX:03-6902-2646
〒170-0003 東京都豊島区駒込1-3-15

影書房

E-mail:kageshobo@ac.auone-net.jp
http://www.kageshobo.com ●定価は税別